

# 1 よろこぶ四国防災八十八話へ

## ―この本の使い方―

この本には、四国に伝わる災害や防災の言い伝えや体験談七〇六話の中から、代表的な八十八話が収録されています。

八十八話は、遍路道をたどるように徳島から高知、愛媛、香川の順に並んでいます。それぞれの話には、県を示すアイコンと災害の種類（水害、土砂災害、地震・津波、高潮、濁水）を示すアイコン、および時代を示すインデックスが付いています。パラパラめくってみると、アイコンやインデックスの現れ方にリズムがみつかるともしれません。なぜ、そんなリズムが生まれるのか考えてみましょう。

また、その言い伝えや体験談が生まれた背景やアクセスの方法を載せています。アクセスには、緯度経度を示しています。国土地理院のWebサイトの電子国土 (<http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3.html>) で地図を検索することができます。実際に現地に行ってみるのも、言い伝えや体験談を理解するのに役立ちます。

言い伝えや体験談、背景を読んで、災害から身を守り、災害に遭わないためにはどうすればいいのか、考えてみましょう。左上に最も大切だと思う教訓を参考として示しています。一つの言い伝えや体験談には、多くの教訓が含まれている場合があります。できるだけ多くの教訓を読み取ってください。友達と話しあってみると、気が付かなかった教訓がみつかるともしれません。

「四国防災八十八話マップ」を見ると、自分の住んでいる地域の周りでどんな災害が起きているかを知ることができます。まず、自分の住んでいる地域の近くの言い伝えや体験談を調べてみるのもいいでしょう。また、どの地域でどんな災害が多いかを知ることができます。なぜ、その災害が多いのか調べてみるのもおもしろいでしょう。<sup>3</sup> 四国の自然災害」が参考になります。

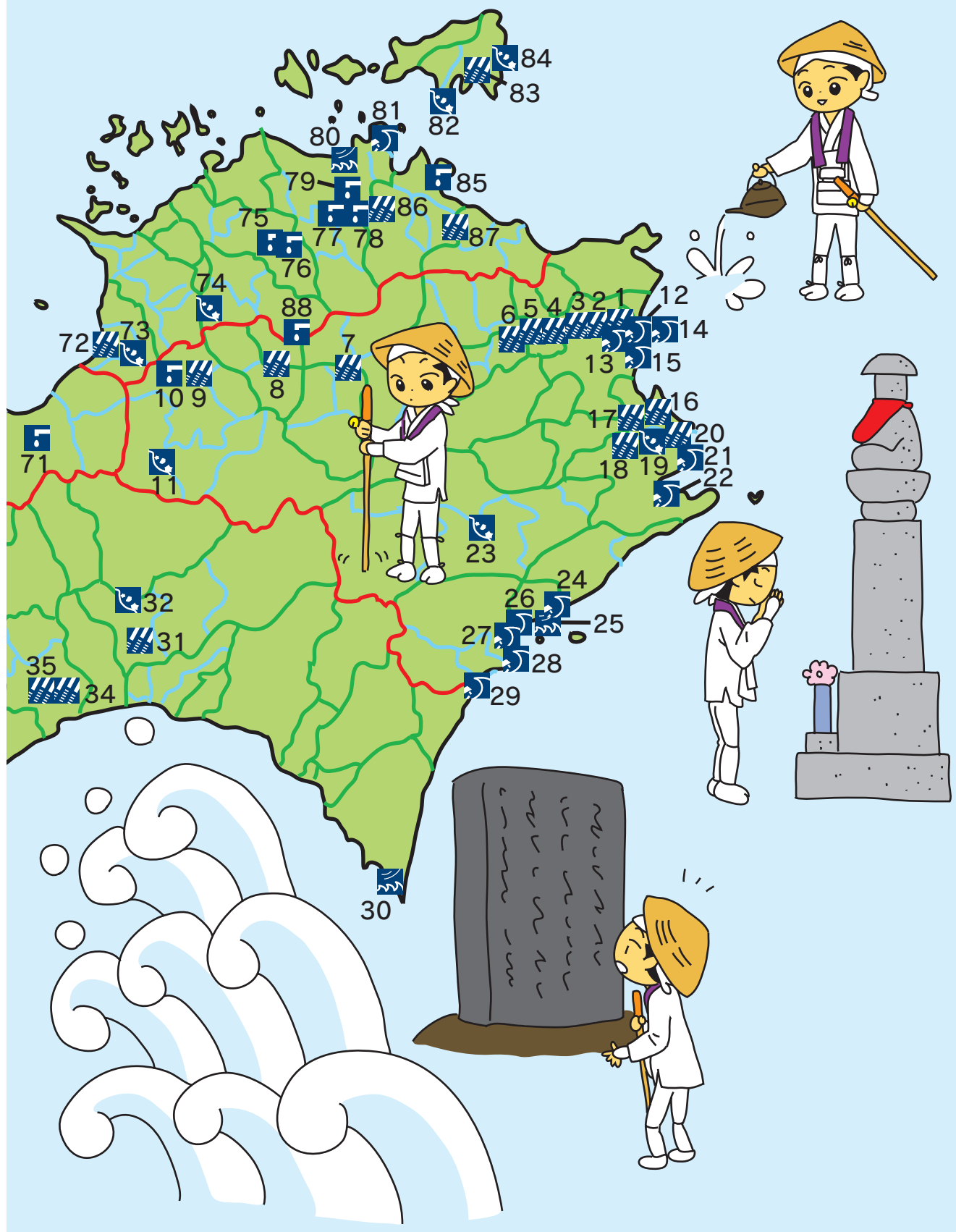
「四国防災八十八話年表」を見ると、時代別、災害の種類別に八十八話が整理されています。また、県ごとに色分けしています。災害の種類別に調べたり、時代別に調べたりするときの参考にしてください。この本に収録できなかった言い伝えや体験談が、他にもたくさんあります。自分の住んでいる地域の言い伝えや体験談を探してみましょう。<sup>4</sup> 調べてみよう」を参考にしてください。

愛媛大学四国防災八十八話編集委員会

委員長 鳥居謙一



# 四国防災八十八話マップ

-  水害
-  土砂災害
-  地震・津波
-  高潮
-  渇水



昭和40年代以降				昭和30年代以前				明治・大正			
香川	愛媛	高知	徳島	香川	愛媛	高知	徳島	香川	愛媛	高知	徳島
72	58	31		59	46	9				48	5
83		34				20					8
86		35									
87		51									
		52									
73	68	32	11					70	44	19	
74	69	33								23	
82		36									
84											
				60	39	13					
					40	15					
					43	21					
					47	22					
					49	24					
						26					
						27					
						28					
80		30		67		25					
75				78				65		10	

※年表内の数字は八十八話の番号を示しています。

江戸				戦国以前				
香川	愛媛	高知	徳島	香川	愛媛	高知	徳島	
	56	37	1					 水 害
	57	50	2					
	61	54	3					
	63		4					
	64		6					
			7					
			16					
			17					
			18					
	66							 土砂災害
81		38	12				14	
		41	29					
		42						
		53						
								 地震・津波
								 高 潮
76	55	45		88				 渇 水
77	62							
79	71							
85								

2 四国防災八十八話

